

工 事 番 号		部 長	課 長	課長補佐	係 長	検 算 者	設 計 者
設計年度	令和 5 年度	<p style="text-align: center;">本町古浜線（4工区）道路改良工事（その2） 仕様書</p> <p>街路事業</p> <p>三原市本町一丁目</p> <div style="text-align: right;"> 補助 仕様書 </div>					
施工年度							
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要				起 工 理 由			
施工延長 L= 81 m コンクリートブロック積工 A= 170 m ² 防護柵工 L= 81 m							

特記仕様書（個別事項）

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、街路事業 本町古浜線（4工区）道路改良工事（その2）に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・**土木工事共通仕様書（令和5年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）**
 - ・**特記仕様書（共通事項）（令和5年8月）広島県**※ 土木工事共通仕様書、特記仕様書（共通事項）は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
 - ・その他関連規格類

第2節 中間検査

本工事は、中間検査の対象工事とし、実施については特記仕様書（共通事項）第1章 総則 第2節 中間検査に従うこと。

第3節 情報共有システム

本工事は、情報共有システムの対象であり、実施については土木工事共通仕様書1-1-1-24 施工管理「10. 工事情報共有化」に従うこと。

第4節 熱中症対策に資する現場管理費の補正

本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事であり、実施については特記仕様書（共通事項）第1章 総則 第9節 熱中症対策に資する現場管理費の補正に従うこと。

第5節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」
 - (2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第6節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

- 1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画
受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。
 - 2 計画の揭示及び公表
受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に揭示（デジタルサイネージによる揭示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
現場揭示様式については、次のURLを参考に作成すること。
https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm
 - 3 実施書の提出
受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。
 - 4 工事現場の管理体制
受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。
 - 5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成
受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。
※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。
 - (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
 - (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項
ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
 - (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項
- 6 運搬業者への通知
受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。
- 7 確認結果票の揭示及び公表
受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に揭示（デジタルサイネージによる揭示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
- 8 確認結果票の保管
受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

- 9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求
受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。
- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
 - (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
 - (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
 - (4) 建設発生土の搬出量
 - (5) 建設発生土の搬出が完了した日
- 10 建設発生土の搬入元への受領書の交付
受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。
- 11 受領書の内容確認
受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。
- 12 受領書の保管
受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

第2章 施工条件

第1節 工程

- 1 関連する別途工事

工事名	本町古浜線（4工区）道路改良工事
影響箇所	NO. 2～NO. 3
他工事の内容	側溝工事
時期	令和5年10月～令和6年2月
- 2 施工時期・時間の制限

施工内容	全工種
時期	全工事期間
時間	8：30～17：00（作業可能時間）
施工方法・理由	搬入路及び現場出入口付近が通学路であるため、登下校時間は工事用車両の通行を行わないこと。
- 3 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査

調査項目	地下埋設物
調査時期	工事施工前に試掘を行うこと。（支障物件が発見された場合は、監督職員と協議すること。設計変更の対象とする）
移設期間	

第2節 用地

- 1 現場の復旧
原形復旧とする。

第3節 公害対策

- 1 公害防止

施工方法	コンクリート破砕において、民家に隣接しているため、低騒音型機械を使用するものとする。
建設機械・設備	低騒音型機械
作業時間	10時～15時
- 2 事前・事後調査

調査区分	事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督職員と協議の上調査すること。（設計変更の対象とする。）
調査時期	施工前・施工中・施工後（1ヶ月以内）
調査内容	柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況
範囲	工事箇所から10m範囲

第4節 安全対策

- 1 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
作業期間、交通誘導警備員を1（人／日）配置すること。

第5節 工事用道路

- 1 仮設道路

安全施設	出入口に柵を設置すること。
工事後の処置	原形復旧
維持管理内容	粉じん防止の散水（随時）、路面補修のため補修材を必要とする場合は別途協議すること。（設計変更の対象とする）

第6節 盛土

1 流用土 (工事内流用)

本工事の施工により発生する土のうち、77m³ (地山土量) については当該工事の施工に流用するものと見込んでいる。

第7節 建設副産物

1 建設発生土 (搬出) (他工事間流用) (指定処分 (A))

当該工事により発生する建設発生土は、次の指定地に搬出するものとする。

搬出場所 本郷南三丁目23番地の区画整理地内建設発生土仮置場

受入条件 搬出時間を8時から17時までとする。また、工事名を明示した書面を安全に留意し、ダンプトラックの見やすい所へ置いておくこと。

また、ゴミや石などを取り除いて搬出すること。

搬出の際は、三原市都市部土地区画整理課と協議して搬出すること。

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により上記の指定により難しい場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

2 建設発生土 (岩塊等) (搬出) (建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地 (一時堆積) (指定処分 (A)))

当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地 (一時堆積) のいずれかに搬出するものとする。

また、積算上の搬出先として、建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地 (一時堆積) のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分による費用 (単価) は変更しない。

搬出場所 有限会社正栄工業リサイクルセンター (三原市久井町山中野字長峰10372)

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地 (一時堆積) への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

3 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外 (建設工事現場以外の場所) において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第3章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
道路改良		式	1	レベル1
道路土工		式	1	レベル2
掘削工		式	1	レベル3
掘削	土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	m3	610	レベル4
路体盛土工		式	1	レベル3
路体(築堤)盛土	施工幅員4.0m以上	m3	10	レベル4
路床盛土工		式	1	レベル3
路床盛土	施工幅員4.0m以上	m3	10	レベル4
法面整形工		式	1	レベル3
法面整形(切土部)	切土部 現場制約無し	m2	120	レベル4
残土処理工		式	1	レベル3
石・ブロック積(張)工		式	1	レベル2
作業土工		式	1	レベル3
Coブロック工(Coブロック積)		式	1	レベル3
コンクリートブロック基礎	18-8-40BB	m	80.0	レベル4
コンクリートブロック積	滑面ブロック	m2	170	レベル4
胴込・裏込材(砕石)	RC-40	m3	33	レベル4

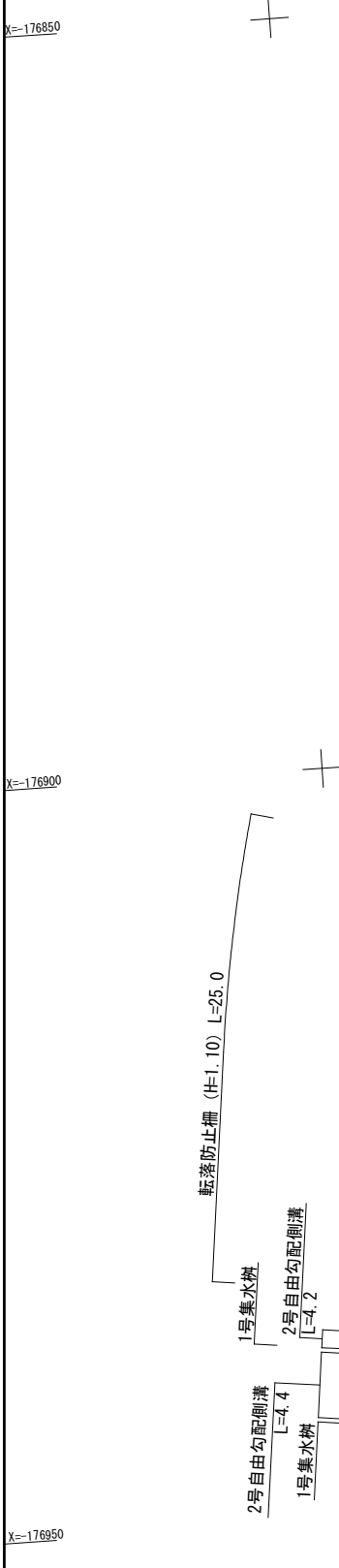
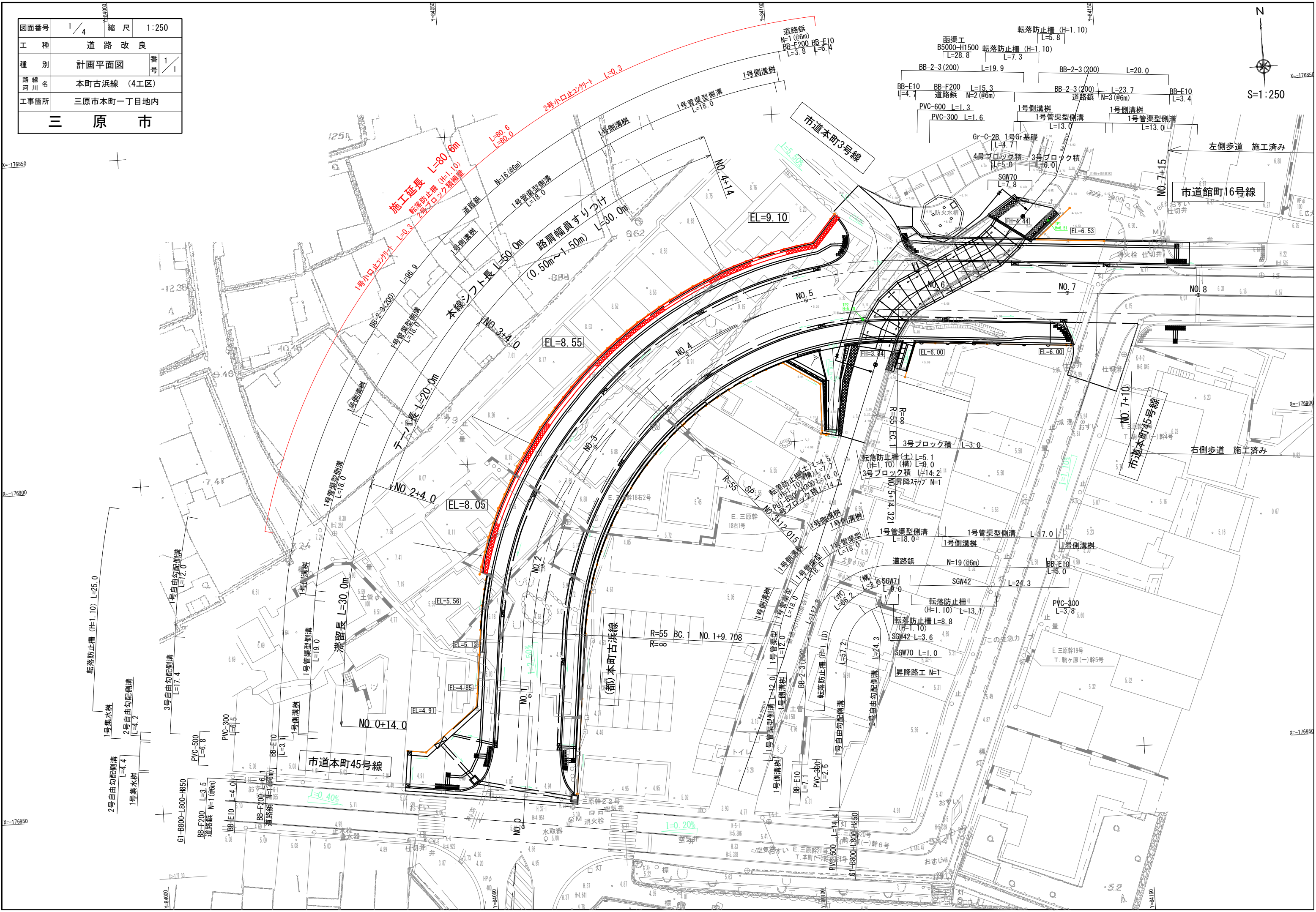
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
小口止コンクリート	18-8-40BB	m3	1	レベル4
構造物撤去工		式	1	レベル2
構造物取壊し工		式	1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	無筋構造物 機械施工	m3	20	レベル4
石積取壊し	既設石積	m2	170	レベル4
運搬処理工		式	1	レベル3
殻運搬	Co殻	m3	20	レベル4
殻処分	Co殻	m3	20	レベル4
土砂等運搬	既設石積	式	1	レベル4
残土等処分		式	1	レベル4
防護柵工		式	1	レベル2
防止柵工		式	1	レベル3
転落(横断)防止柵	H1200 100m未満	m	81	レベル4
仮設工		式	1	レベル2
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		人	51	レベル4
** 直接工事費 **				
技術管理費				

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
技術管理費		式	1	レベル2
技術管理費		式	1	レベル3
土質試験費		式	1	レベル4
共通仮設費率分				
** 共通仮設費計 **				
** 純工事費 **				
現場管理費				
** 工事原価 **				
一般管理費率分				
契約保証費				
一般管理費計				
** 工事価格 **				
** 消費税相当額 **				
** 工事費計 **				
** 契約保証費計 **				

図面番号	1/4	縮尺	1:250
工種	道路改良		
種別	計画平面図	番号	1/1
路線名	本町古浜線 (4工区)		
工事箇所	三原市本町一丁目地内		
三原市			



図面番号	2/4	縮尺	V=1:100 H=1:500
工種	道路改良		
種別	縦断図	番号	1/1
路線名	本町古浜線 (4工区)		
工事箇所	三原市本町一丁目地内		
三原市			

KBM.2 H=3.512

施工済み

図案工 B5000-H1500
L=28.8 (No. 5+17.34)

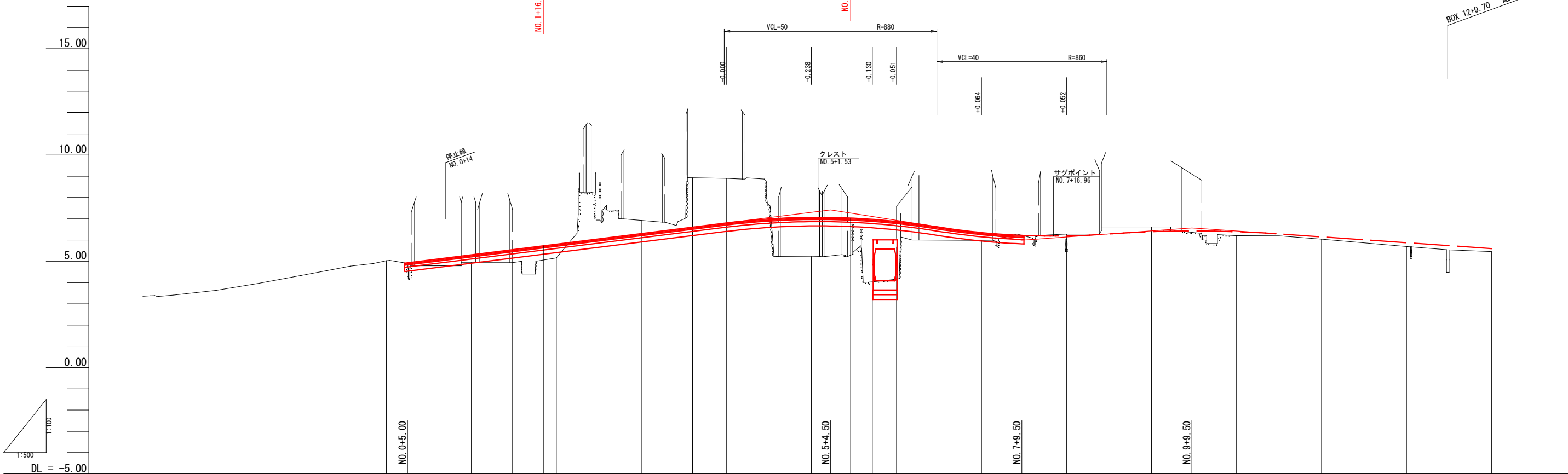
NO. 7+10.0

施工延長 L=80.6m

NO. 1+16.9

NO. 5+9.2

BOX 12+9.70 底H=4.485



勾配	現況道路平均勾配 $i=3.800\%$ $i=2.500\%$ L=99.500 $i=3.175\%$ L=45.000 $i=1.450\%$ L=40.000 $i=1.374\%$ L=70.500																	
盛土高		0.85	1.22	1.39		0.39		2.61	3.44	3.08		0.48		0.18	0.11	0.18		0.17
切土高						1.20	1.05					0.09	0.23					
計画高	5.030	5.305	5.549	5.805	6.305	6.606	6.805	7.067	6.975	6.874	6.354	6.193	6.392	6.392	6.150	5.875	5.600	
地盤高	5.03	4.94	4.94	5.16	6.92	8.90	8.90	5.22	4.03	4.17	5.98	6.29	6.62	6.21	6.04	5.70	5.46	
追加距離	0.00	20.00	29.71	40.00	60.00	72.02	80.00	100.00	114.32	120.00	140.00	160.00	180.00	200.00	220.00	240.00	260.00	
単距離	0.00	20.00	9.71	10.29	20.00	12.02	7.98	20.00	14.32	5.68	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	
測点	NO.0	NO.1	BC.1	NO.2	NO.3	SP.1	NO.4	NO.5	EC.1	NO.6	NO.7	NO.8	NO.9	NO.10	NO.11	NO.12	NO.13	
曲線	$IA = 88-08-49$ IP 1 $R = 55,000$ TL = 53,247 $SL = 21,553$																	
摺付図 片勾配																		

図面番号	3/4	縮尺	1:100
工種	道路改良		
種別	横断面図	番号	1/3
路線名	本町古浜線 (4工区)		
工事箇所	三原市本町一丁目地内		
三原市			

E(SE) = 1.0
Fu = 0.4
K = 0.9

L=6.4
3号自由勾配側溝
転落防止柵(木)

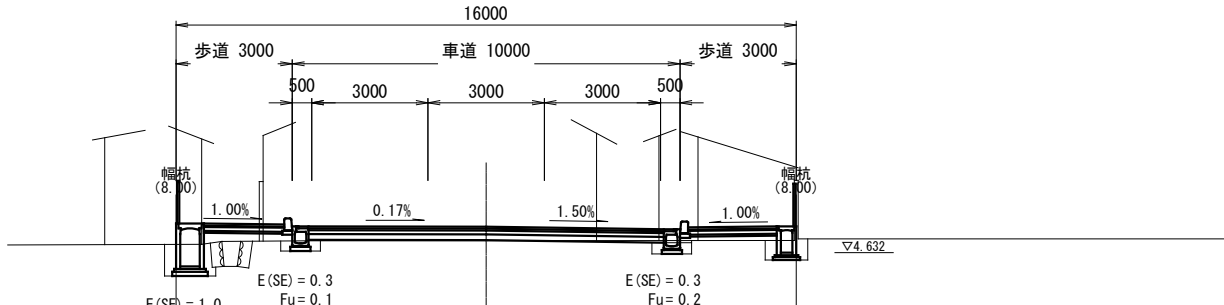
L=9.7
1号管渠型側溝
BB-2-3(200)

D = 9.71
NO. 1
GH = 4.94
FH = 5.305

1号側溝柵

L=5.0
1号管渠型側溝

L=9.7
1号自由勾配側溝
BB-2-3(200)
転落防止柵(木)



DL = 0.00

1号集水樹
L=4.4
2号自由勾配側溝
E(SE) = 1.0
Fu = 0.5
K = 0.7

L=6.8
PVC-500
G1-B800-L800-H850

L=15.0
B3-1 = 0.0

L=14.4
PVC-500
G1-B800-L800-H850
C(SE) = 6.3
C(Co) = 0.0
C(St) = 0.0

L=2.5
PVC-300
1号側溝柵

B3-2 = 0.0

E(SE) = 0.6
Fu = 0.3
K = 0.7

D = 20.00
NO. 0
GH = 5.03
FH =

DL = 0.00

1号側溝柵

L=22.8
2号ブロック積
転落防止柵(木)

L=22.3
W5~8

L=21.7
BB-2-3(200)

L=10.0
1号管渠型側溝

D = 20.00
NO. 2
GH = 5.16
FH = 5.805

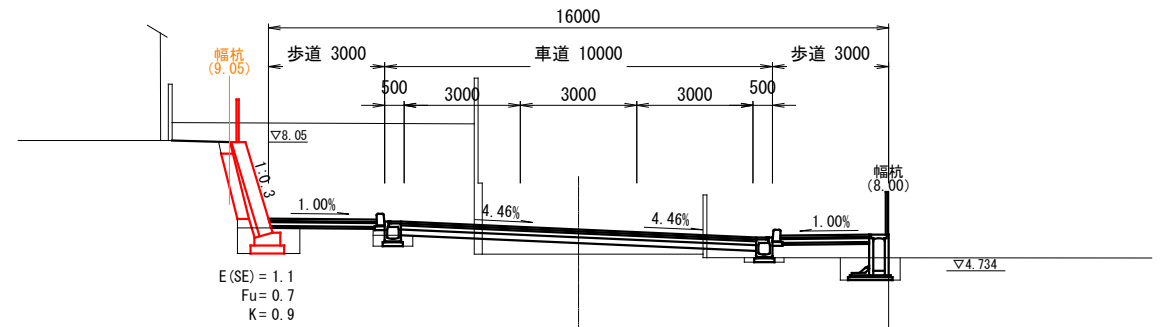
1号側溝柵

L=18.0
1号管渠型側溝

L=18.2
BB-2-3(200)

L=17.6
W5~8

L=17.2
1号自由勾配側溝
転落防止柵(木)



DL = 0.00

E(SE) = 0.5
Fu = 0.2
K = 0.7

E(SE) = 0.5
Fu = 0.2
K = 0.7

E(SE) = 0.9
Fu = 0.3
K = 1.2

L=2.8
2号ブロック積
転落防止柵(木)

L=0.3
1号小口止コンクリート
転落防止柵(木)

L=8.2
1号自由勾配側溝
転落防止柵(木)

L=8.6
BB-2-3(200)

L=11.2
BB-2-3(200)

L=2.2
1号管渠型側溝

L=8.0
1号管渠型側溝

L=11.5
W5~8

L=8.0
1号管渠型側溝

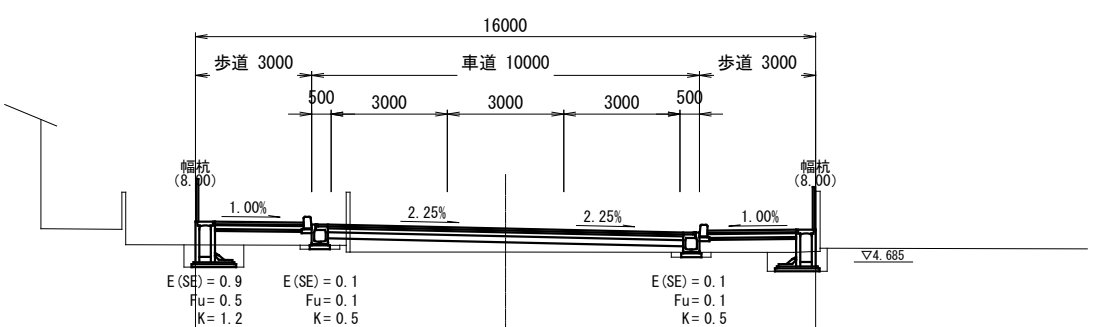
D = 10.29
BC. 1 (NO. 1+9.708)
GH = 4.94
FH = 5.549

1号側溝柵

L=8.3
1号管渠型側溝

L=9.3
BB-2-3(200)

L=8.8
1号自由勾配側溝
転落防止柵(木)



DL = 0.00

E(SE) = 0.9
Fu = 0.5
K = 1.2

L=3.4
1号自由勾配側溝
転落防止柵(木)

B3-1 = 0.0
B3-2 = 0.9
W5~7 = 2.29
W8 = 2.24

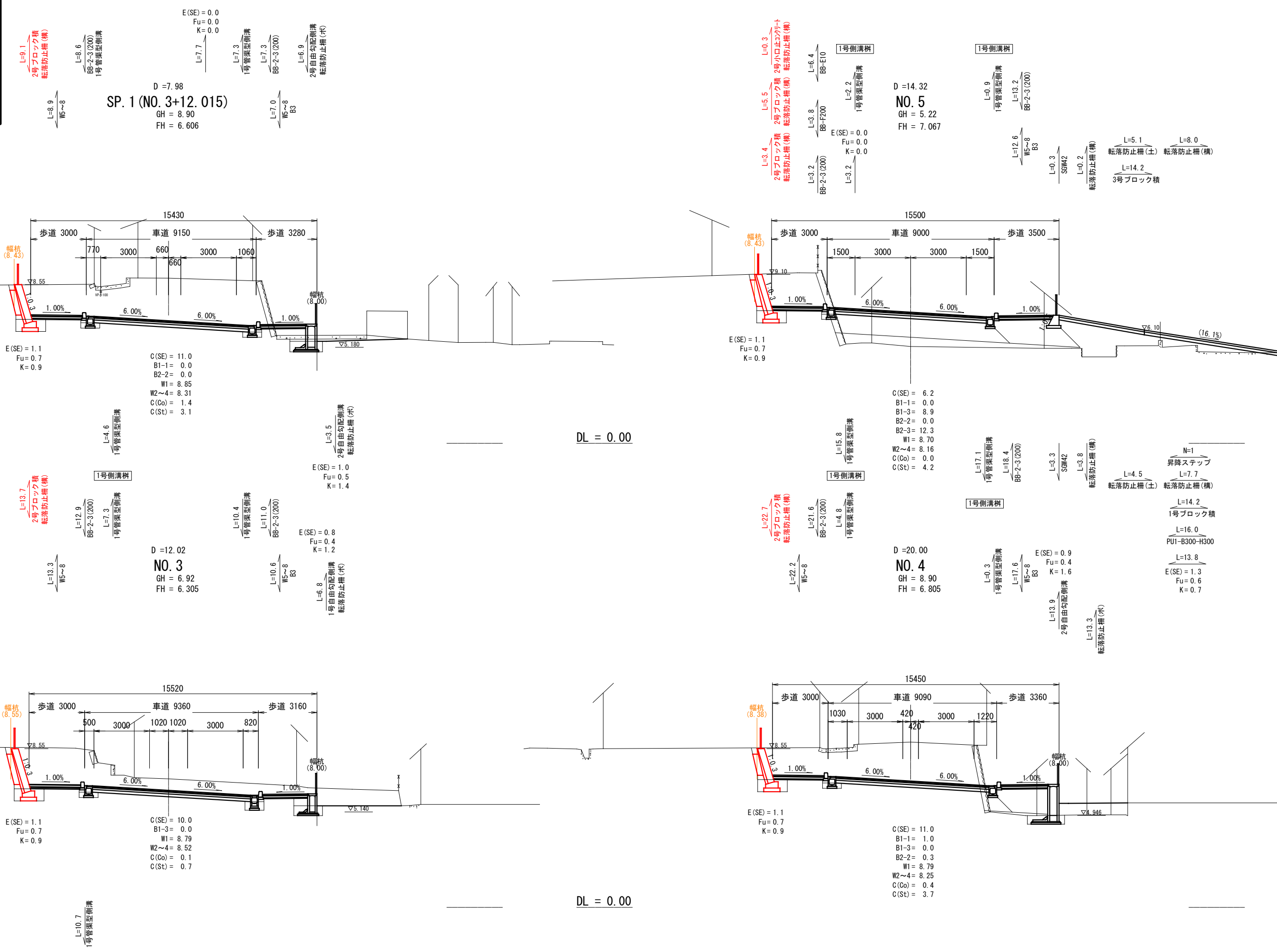
C(SE) = 0.0
B1-3 = 2.3
W1 = 9.70
W2~4 = 9.16
C(Co) = 0.3
C(St) = 0.0

L=3.7
1号管渠型側溝

B3-2 = 0.8
W5~7 = 2.29
W8 = 2.24

E(SE) = 0.8
Fu = 0.4
K = 1.2

図面番号	4/4	縮尺	1:100
工種	道路改良		
種別	横断面図	番号	2/3
路線名	本町古浜線 (4工区)		
工事箇所	三原市本町一丁目地内		
三原市			



参 考 资 料

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 59 三原市 00-05.12.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co ……コンクリート As ……アスファルト DT ……ダンプトラック BH ……バックホウ CC ……クローラクレーン TC ……トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
	当世代 04 道路改良工事 02 市街地(DID補正) 復興補正区分 00 補正なし 週休補正区分 00 補正なし 現場事務所等の貸与区分 00 補正なし ICT補正区分 00 補正なし 冬期補正係数 00 補正なし 緊急工事区分 00 通常工事 0% 前払金支出割合区分 00 補正無し 契約保証区分 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
	1	式			
道路土工					Y1E0101 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1E010101 レベル3
	1	式			
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	610	m3			Y1E01010101 レベル4
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	610	m3			SPK23040001 00 単第0 -0001 表
路体盛土工					Y1E010103 レベル3
	1	式			
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上	10	m3			Y1E01010301 レベル4
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量10,000m3未満 障害無し	10	m3			SPK23040004 00 単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路床盛土工					Y1E010105 レベル3
	1	式			
路床盛土 施工幅員4.0m以上					Y1E01010501 レベル4
	10	m3			
路床盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量10,000m3未満 障害無し					SPK23040005 00
	10	m3			単第0 -0003 表
法面整形工					Y1E010107 レベル3
	1	式			
法面整形(切土部) 切土部 現場制約無し					Y1E01010701 レベル4
	120	m2			
法面整形 切土部 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土					SPK23040025 00
	120	m2			単第0 -0004 表
残土処理工					Y1E010110 レベル3
	1	式			
土砂等運搬 土砂					Y1E01011002 レベル4
	610	m3			
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離11.0km以下(8.5km超)					SPK23040002 00
	610	m3			単第0 -0005 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
石・ブロック積(張)工					Y1E0107 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1E010701 レベル3
	1	式			
床掘り 土砂					Y1E01070102 レベル4
	90	m3			
床掘り 土砂 平均施工幅1m以上2m未満 無し 障害無し					SPK23040015 00
	90	m3			単第0 -0006 表
埋戻し 土砂					Y1E01070103 レベル4
	60	m3			
埋戻し 最大埋戻幅1m未満					SPK23040020 00
	60	m3			単第0 -0007 表
基面整正					Y1E01070104 レベル4
	70	m2			
基面整正					SPK23040017 00
	70	m2			単第0 -0008 表
Coブロック工(Coブロック積)					Y1E010703 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリートブロック基礎 18-8-40BB	80.0	m			Y1E01070301 レベル4
現場打基礎コンクリート 18-8-40BB 基礎砕石有り	16	m3			SPK23040049 00 単第0 -0009 表
コンクリートブロック積 滑面ブロック	170	m2			Y1E01070305 レベル4
コンクリートブロック積工(練積) 滑面ブロック 18-8-40BB	170	m2			SDT00039 00 単第0 -0010 表
胴込・裏込材(砕石) RC-40	33	m3			Y1E01070308 レベル4
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック RC-40	33	m3			SPK23040045 00 単第0 -0011 表
小口止コンクリート 18-8-40BB	1	m3			Y1E01070314 レベル4
現場打小口止コンクリート 18-8-40BB 一般養生	1	m3			SPK23040050 00 単第0 -0012 表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物取壊し工					Y1E011206 レベル3
	1	式			
コンクリート構造物取壊し 無筋構造物 機械施工					Y1E01120601 レベル4
	20	m3			
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工					SDT00031 00
	20	m3			単第0 -0013 表
石積取壊し 既設石積					Y1E01120604 レベル4
	170	m2			
積込(コンクリート殻)					SPK23040117 00
	50	m3			単第0 -0014 表
運搬処理工					Y1E011216 レベル3
	1	式			
殻運搬 Co殻					Y1E01121601 レベル4
	20	m3			
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離10.9km以下(8.0km超)					SPK23040152 00
	20	m3			単第0 -0015 表
殻処分 Co殻					Y1E01121602 レベル4
	20	m3			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート殻					#0041
	20	m3			W0001
土砂等運搬 既設石積					Y1E01011002レベル4
	50	m3			
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間有り 距離19.5km以下(14.0km超)					SPK23040002 00
	50	m3			単第0 -0016 表
残土等処分					Y1E01011003レベル4
	50	m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
土砂受入費					W0001
	50	m3			
防護柵工					Y1G0207 レベル2
	1	式			
防止柵工					Y1G020703 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
転落(横断)防止柵 H1200 100m未満	81	m			Y1G02070305 レベル4
横断・転落防止柵 コンクリート建込 ビーム式・パネル式 [規]100m未満 材料費(各種)	81	m			SS000145 00 単第0 -0017 表
仮設工	1	式			Y1E01115 レベル2
交通管理工	1	式			Y1E011521 レベル3
交通誘導警備員	51	人			Y1E01152101 レベル4
交通誘導警備員B	51	人			R0369 00
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
技術管理費					Z0006
技術管理費	1	式			YZZ06 レベル2

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
技術管理費					YZZ06001 レベル3
	1	式			
土質試験費					YZZ06001001 レベル4
	1	式			
簡易支持力測定					F0001 00
	1	回			
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事費計 **					
** 契約保証費計 **					

施工単価表

掘削
土砂 オープンカット 押土無し

SPK23040001

単第0 -0001 表

障害無し 5,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 45.14% 労務構成比:

34.64%

材料構成比: 20.22%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

317.66000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	45.14%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	34.64%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	20.22%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=2 押土無し E=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット D=1 障害無し		

施工単価表

路体(築堤)盛土
 施工幅員4.0m以上

SPK23040004

単第0 -0002 表

施工数量10,000m3未満 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 18.74% 労務構成比:

64.69% 材料構成比: 16.57%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

214.13000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	11.51%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11~12t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	7.23%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	43.87%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.57%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1 施工幅員4.0m以上 障害無し			B=1 施工数量10,000m3未満		

施工単価表

路床盛土
施工幅員4.0m以上

SPK23040005

単第0 -0003 表

施工数量10,000m3未満 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 19.31% 労務構成比:

63.43% 材料構成比: 17.26%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

327.69000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	9.95%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11~12t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.36%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	43.02%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.41%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	17.26%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1 施工幅員4.0m以上 障害無し			B=1 施工数量10,000m3未満		

施工単価表

法面整形
切土部 現場制約無し

SPK23040025

単第0 -0004 表

レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

1

m2 当り

機械構成比: 10.32% 労務構成比:

79.09% 材料構成比: 10.59%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

823.01000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	10.32%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	37.96%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	21.82%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	19.31%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	10.59%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 切土部 D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土			C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

土砂等運搬

SPK23040002

単第0 -0005 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離11.0km以下(8.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 46.25% 労務構成比:

38.07%

材料構成比: 15.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,718.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	46.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	38.07%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	15.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=32 距離11.0km以下(8.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

床掘り

SPK23040015

単第0 -0006 表

土砂 平均施工幅1m以上2m未満

無し 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 21.49% 労務構成比:

63.32%

材料構成比: 15.19%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

266.56000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	21.49%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
運転手(特殊)	63.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	15.19%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 無し E=1 -(全ての費用)			B=2 平均施工幅1m以上2m未満 D=1 障害無し		

施工単価表

埋戻し

SPK23040020

単第0 -0007 表

最大埋戻幅1m未満

1

m3 当り

機械構成比: 6.01% 労務構成比: 90.52%

材料構成比: 3.47%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,845.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.45/平積0.35m3	5.33%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.45/平積0.35m3		MTPC00010 MTPT00010
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	0.68%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	54.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	27.09%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.53%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.50%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.97%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=4 最大埋戻幅1m未満			D=1 -(全ての費用)		

施工単価表

現場打基礎コンクリート

SPK23040049

単第0 -0009 表

18-8-40BB

基礎砕石有り

1

m3 当り

機械構成比: 2.44%

労務構成比:

69.93%

材料構成比:

27.63%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

69,862.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	1.72%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.72%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	19.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	18.65%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
特殊作業員	10.81%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.22%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	22.66%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.67%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリートブロック積工(練積)
滑面ブロック

SDT00039
18-8-40BB

単第0 -0010 表

1 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_ブロック積工【手間のみ】	1.000	m2			
時間的制約なし					
コンクリート積みブロック-滑面-<JISA5371> 280×420×350,参考質量41.2kg以上 8.5個/m2	8.500	個			
レディ-ミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.246	m3			
レディ-ミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.112	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 昼間施工 C=1 18-8-40BB F=1 18-8-40BB			B=1 - E=1 - H=0.1 裏込コンクリートの厚さ(m)		
I=1 滑面ブロック L=1 時間的制約なし			K=8.5 ブロックm2当り使用量(個/m2)		

施工単価表

胴込・裏込材(碎石)

SPK23040045

単第0 -0011 表

間知・平・連節・緑化ブロック

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 10.09% 労務構成比:

65.00%

材料構成比: 24.91%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

6,631.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	10.09%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	33.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.37%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	11.44%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	20.44%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.47%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 間知・平・連節・緑化ブロック			B=1 RC-40		

施工単価表

現場打小口止コンクリート

SPK23040050

単第0 -0012 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 2.17%

労務構成比:

70.92%

材料構成比:

26.91%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

61,492.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	2.17%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	22.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	22.49%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	10.68%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	6.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	25.75%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.16%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

積込(コンクリート殻)

SPK23040117

単第0 -0014 表

機械構成比: 10.31% 労務構成比: 85.09% 材料構成比: 4.60% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,161.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3	10.31%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3)		MTPC00153 MTPT00153
普通作業員	76.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	8.27%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.60%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

殻運搬

SPK23040152

単第0 -0015 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離10.9km以下(8.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 42.35% 労務構成比:

42.40% 材料構成比: 15.25% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,941.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=44 運搬距離10.9km以下(8.0km超)		

施工単価表

土砂等運搬

SPK23040002

単第0 -0016 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離19.5km以下(14.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 46.25% 労務構成比:

38.07%

材料構成比: 15.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,604.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	46.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	38.07%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	15.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=43 距離19.5km以下(14.0km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=2 DID区間有り		

本町古浜線 (4工区)		数量 総括表				
工種	種別	細目	単位	計算過程の数値	設計計上数値	摘要
道路改良						
道路土工						
	掘削工					
	オープン	土砂	m ³	606.5	610	
	路床盛土工					
	路床盛土	W<2.5m	m ³	0.0	0	
		W≥4.0m	〃	9.0	10	
	路体盛土工					
	路体盛土	2.5m≤W<4.0m	m ³	0.0	0	
		W≥4.0m	〃	11.3	10	
	法面整形工					
	法面整形(切土部)	ブロック積背面	m ²	116.5	120	
	残土処理工					
	残土	土砂	m ³	609.8	610	
	ブロック積工					
	作業土工					
	床掘	土砂	m ³	88.1	90	
	基面整正		m ²	71.9	70	
	埋戻	種別(D)	m ³	56.1	60	
	2号ブロック積擁壁 (宅地部)					
	ブロック積	1:0.3	m ²	170.4	170	
	裏込砕石	RC-40	m ³	33.2	33	
	2号基礎工	B670-H338	m	80.0	80	V=15.5m3≒16m3
	小口止コンクリート	σck=18N/mm2	m ³	1.2	1	1号, 2号
	構造物撤去工					
	構造物取壊し工					
	コンクリート構造物取壊し	無筋構造物	m ³	19.6	20	
	ブロック積取壊し	t=30cm	m ²	166.0	170	石積
	運搬処理工					
	殻運搬処理	コンクリート	m ³	19.6	20	
		ブロック積	m ³	49.8	50	(石積控え30cm)
	防護柵工					
	防止柵工					
	メッシュフェンス	構造物用	m	80.6	81	

計 第 表 盛 土 工 計 算 書									
測 点	路床盛土 (W<2.5m)				路床盛土 (W≥4.0m)				
	距 離	B1-1	平 均	立 積	距 離	B1-3	平 均	立 積	
NO. 1						0.0			
BC. 1						2.3			
NO. 2						1.9			
NO. 3						0.0			
SP. 1		0.0							
NO. 4		1.0				0.0			
NO. 5		0.0			10.0	1.8	0.90	9.0	
EC. 1						5.5			
NO. 6						4.7			
NO. 7						0.0			
合 計				0.0					9.0

計 第 表 盛 土 工 計 算 書									
測 点	路体盛土 (2.5m≤W<4.0m)				路体盛土 (W≥4.0m)				
	距 離	B2-2	平 均	立 積	距 離	B2-3	平 均	立 積	
SP. 1		0.0							
NO. 4		0.3				0.0			
NO. 5		0.0			15.0	1.5	0.75	11.3	
EC. 1		1.9				0.0			
NO. 6		0.3							
NO. 7		0.0							
合 計				0.0					11.3

計 第 表

作 業 土 工

集 計 表

名 称	床 掘		埋 戻			基面整正
	土 砂	軟岩 I	(C)	(D)	計	
擁壁工					0.0	
ブロック積工	88.1			56.1	56.1	71.9
函渠工					0.0	
排水構造物工					0.0	
縁石工					0.0	
合 計	88.1	0.0	0.0	56.1	56.1	71.9

計 第 表		作 業 土 工 (ブロック積工)			計 算 書					
測 点	距 離	床掘(土砂)			埋戻(D)			基面整正(土砂)		
		E(SE)	平 均	立 積	Fu(D)	平 均	立 積	K(SE)	平 均	平 積
(2号ブロック積)										
		1.1			0.7			0.9		
NO. 2	2.8	1.1	1.10	3.1	0.7	0.70	2.0	0.9	0.90	2.5
NO. 3	22.8	1.1	1.10	25.1	0.7	0.70	16.0	0.9	0.90	20.5
SP. 1	13.7	1.1	1.10	15.1	0.7	0.70	9.6	0.9	0.90	12.3
NO. 4	9.1	1.1	1.10	10.0	0.7	0.70	6.4	0.9	0.90	8.2
NO. 5	22.7	1.1	1.10	25.0	0.7	0.70	15.9	0.9	0.90	20.4
	8.9	1.1	1.10	9.8	0.7	0.70	6.2	0.9	0.90	8.0
合 計				88.1			56.1			71.9

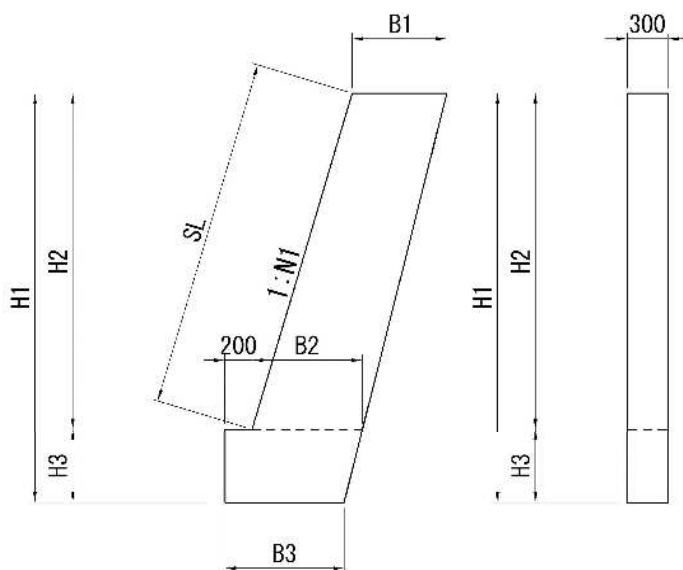
計 第 表		計 算 書								
測 点	距 離									
			平 均	立 積		平 均	立 積		平 均	平 積
合 計				0.0			0.0			0.0

計 第 表 法 面 整 形					計 算 書			
測 点	切土法面整形（ブロック積背面）				距 離		平 均	平 積
	距 離	L'	平 均	平 積				
(2号ブロック積)								
		1.3						
	2.5	1.8	1.55	3.9				
NO. 2	0.6	1.7	1.75	1.1				
	17.6	1.3	1.50	26.4				
	2.3	1.8	1.55	3.6				
NO. 3	2.9	1.7	1.75	5.1				
SP. 1	13.7	1.4	1.55	21.2				
NO. 4	9.1	1.2	1.30	11.8				
	9.1	1.1	1.15	10.5				
	2.3	1.6	1.35	3.1				
NO. 5	11.3	1.5	1.55	17.5				
	3.2	1.4	1.45	4.6				
	0.2	0.0	0.70	0.1				
		0.0						
	0.2	1.4	0.70	0.1				
	5.6	1.3	1.35	7.5				
合 計				116.5				

計 第 表					計 算 書			
測 点	距 離		平 均	平 積	距 離		平 均	平 積
合 計				0.0				

計 算 書

工 種	1号小口止	延 長	1ヶ所当り
-----	-------	-----	-------



寸法表

N1 (前面勾配)

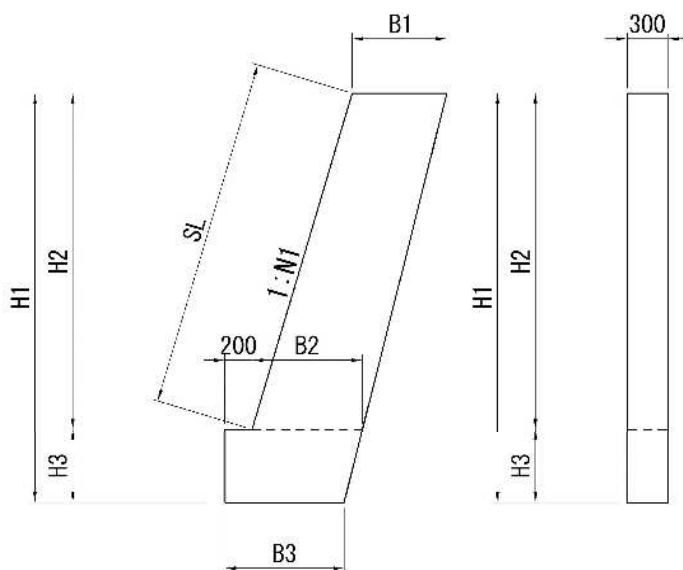
0.3

SL	H1	H2	H3	B1	B2	B3
2.01	2.47	1.93	0.54	0.70	0.80	0.87

名 称	規 格	算 式	数 量	単 位
コンクリート	18-8-40	$\{(0.7+0.8) \times 1/2 \times 1.93 + (0.20+0.8+0.87) \times 1/2 \times 0.54\} \times 0.3$ $= 0.586$	0.59	m3
型 枠	側面	$\{(0.7+0.8) \times 1/2 \times 1.93 + (0.20+0.8+0.87) \times 1/2 \times 0.54\} \times 2$ $= 3.905$		
	前面①	2.01×0.3 $= 0.603$		
	前面②	0.54×0.3 $= 0.162$		
型枠計	型枠	$\text{側面} + \text{前面①} + \text{前面②}$ $= 4.670$	4.67	m2

計 算 書

工 種	2号小口止	延 長	1ヶ所当り
-----	-------	-----	-------



寸法表

N1 (前面勾配)

0.3

SL	H1	H2	H3	B1	B2	B3
1.98	2.44	1.90	0.54	0.70	0.80	0.87

名 称	規 格	算 式	数 量	単 位
コンクリート	18-8-40	$\{(0.7+0.8) \times 1/2 \times 1.9 + (0.20+0.8+0.87) \times 1/2 \times 0.54\} \times 0.3$ $= 0.579$	0.58	m3
型 枠	側面	$\{(0.7+0.8) \times 1/2 \times 1.9 + (0.20+0.8+0.87) \times 1/2 \times 0.54\} \times 2$ $= 3.860$		
	前面①	1.98×0.3 $= 0.594$		
	前面②	0.54×0.3 $= 0.162$		
型枠計	型枠	$\text{側面} + \text{前面①} + \text{前面②}$ $= 4.616$	4.62	m2

計 第 表 構造物取壊工 計 算 書									
測 点	コンクリート構造物取壊し				ブロック積取壊し				
	距 離	C(Co)	平 均	立 積	距 離	C(St)	平 均	平 積	
		0.0				0.0			
NO. 1		0.3				1.3			
BC. 1		0.3				0.0			
NO. 2		1.0				0.0			
NO. 3	7.0	0.1	0.55	3.9	20.0	0.7	0.35	7.0	
SP. 1	6.0	1.4	0.75	4.5	12.0	3.1	1.90	22.8	
NO. 4	8.0	0.4	0.90	7.2	8.0	3.7	3.40	27.2	
NO. 5	20.0	0.0	0.20	4.0	20.0	4.2	3.95	79.0	
EC. 1					14.3	0.0	2.10	30.0	
小 計				19.6					166.0

計 第 表 構造物取壊工 計 算 書									
測 点	コンクリート構造物取壊し				ブロック積取壊し				
	距 離		平 均	立 積	距 離		平 均	平 積	
NO. 6付近ボックス									
		1.6				5.1			
①		1.6				5.1			
		1.6							
		2.4				2.1			
②		2.4				2.1			
		2.0							
③		2.0				2.5			
		2.0				2.5			
		2.0							
④		2.0							
		1.5							
小 計				0.0					0.0
合 計				19.6					166.0

図面番号	1/2	縮尺	図示
工種	道路改良		
種別	構造図	番号	1/2
路線名	本町古浜線 (4工区)		
工事箇所	三原市本町一丁目地内		
三原市			

1号ブロック積擁壁
(道路・盛土) S=1:40

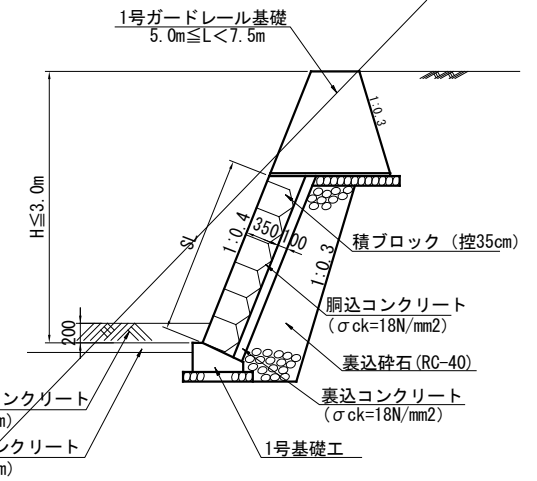
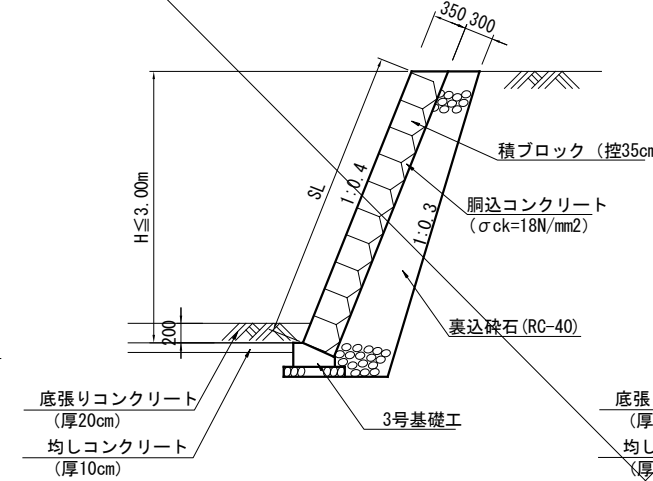
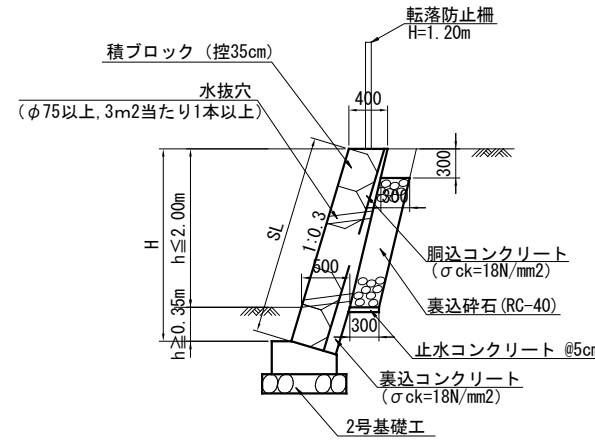
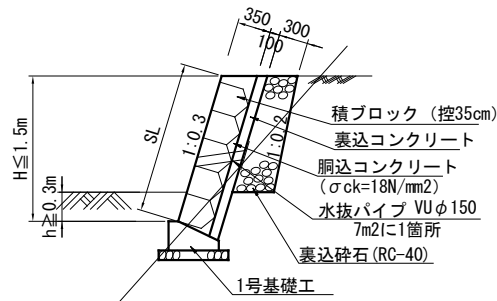
2号ブロック積擁壁
(宅地部) S=1:40

3号ブロック積擁壁
(河川護岸) S=1:40

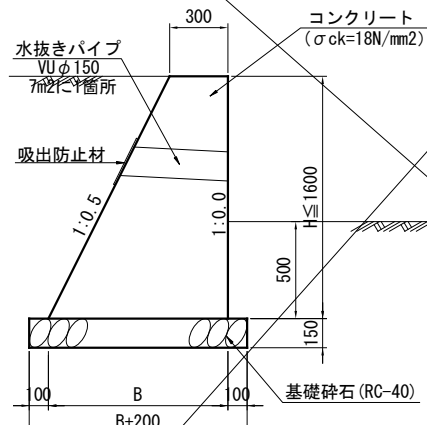
4号ブロック積擁壁
(兼用護岸) S=1:40

設計条件 (重力式擁壁共通)

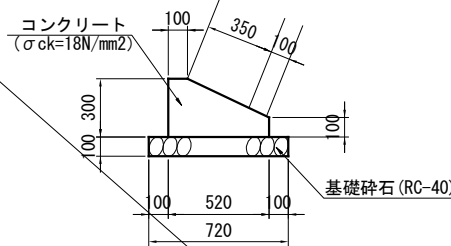
種別	記号	数値
載荷重	q	3.5kN/m ²
裏込め土の種類	C	C2 (砂質土)
滑動摩擦係数	μ	0.6



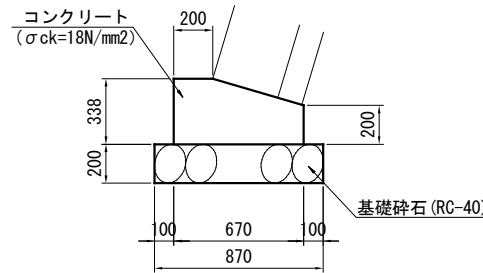
SGW 42
S=1:20



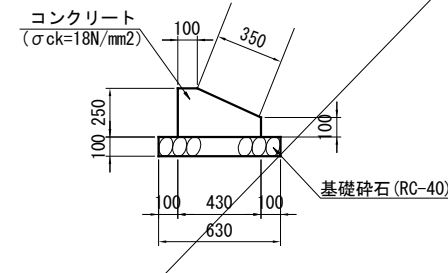
1号基礎工
S=1:20



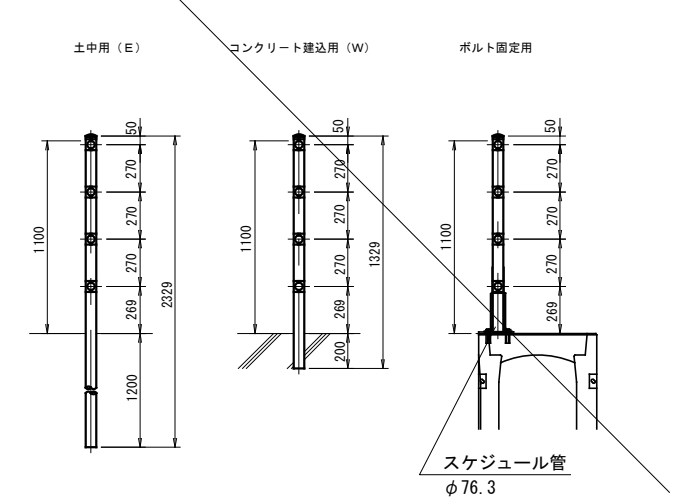
2号基礎工
S=1:20



3号基礎工
S=1:20



転落防止柵
(H=110cm) S=1:20



数量表 10m当り

種別	規格	単位	数量
コンクリート	18N/mm ²	m ³	1.140
型枠		m ²	4.900
基礎砕石	RC-40, t=100	m ²	7.200

数量表 10m当り

種別	規格	単位	数量
コンクリート	18N/mm ²	m ³	1.940
型枠		m ²	5.380
基礎砕石	RC-40, t=200	m ²	8.700

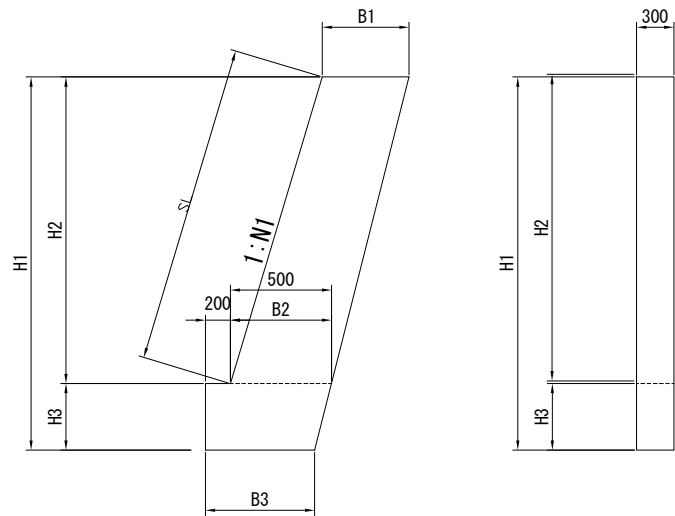
数量表 10m当り

種別	規格	単位	数量
コンクリート	σ _{ck} =18 N/mm ²	m ³	0.830
型枠		m ²	3.500
基礎砕石	RC-40, t=100	m ²	6.300

材料表 1m当り

種別	単位	算式
B	m	0.30+H×0.5
コンクリート	m ³	1/2×(0.30+B)×H
型枠	m ²	H×(1+1.1180)
基礎材	m ²	B+0.20

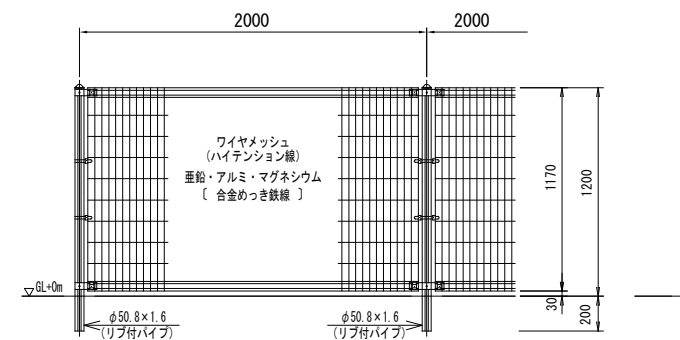
小口止工
S=1:20



寸法表 1ヶ所当り

	SL	H1	H2	H3	B1	B2	B3	コンクリート	型枠
1号小口止	2.01	2.47	1.93	0.54	0.70	0.80	0.87	0.586	4.670
2号小口止	1.98	2.44	1.90	0.54	0.70	0.80	0.87	0.579	4.616

転落防止柵 (宅地部)
図示



設計条件
設計荷重... 昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。
基礎条件... 長期許容地耐力 98kN/m² (10t/m²)

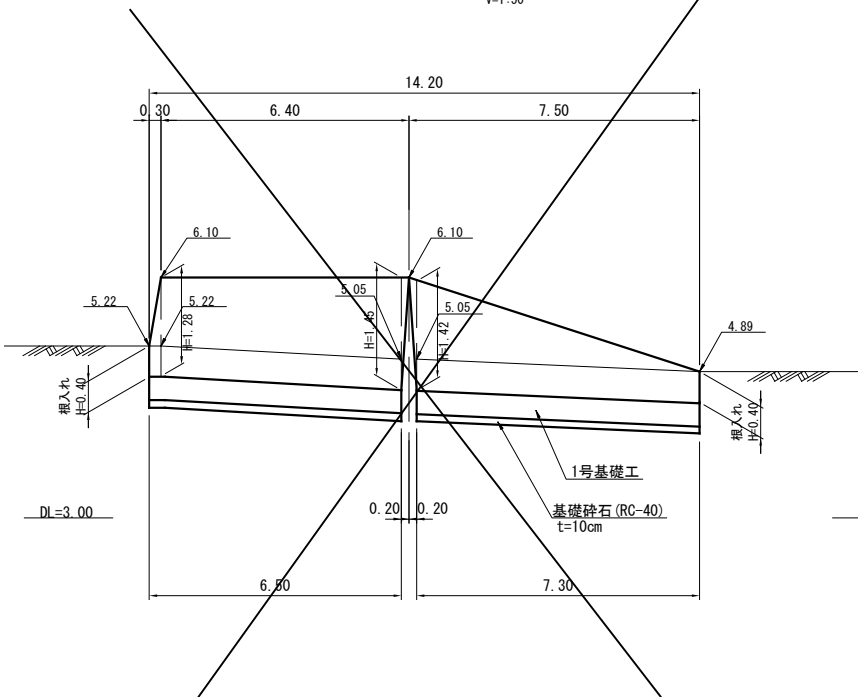
備考
1. 外装について
 ・ 支柱、ジョイント... 亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉末塗装
 ・ ワイヤメッシュ... 亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉末塗装
 ・ パンド... 亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉末塗装
 ・ U型金具... 亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上防錆着色処理
 ・ ボルト、ナット... 溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理

(昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力 GL+0m に依る)

図面番号	2/2	縮尺	図示
工種	道路改良		
種別	擁壁展開図	番号	2/2
路線名	本町古浜線 (4工区)		
工事箇所	三原市本町一丁目地内		
三原市			

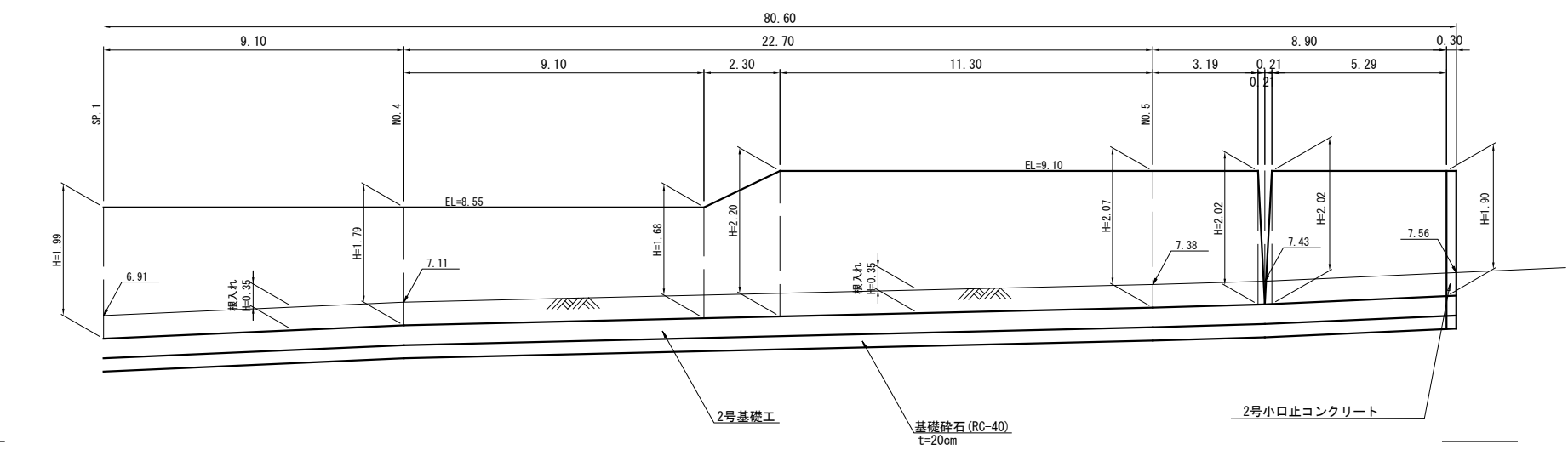
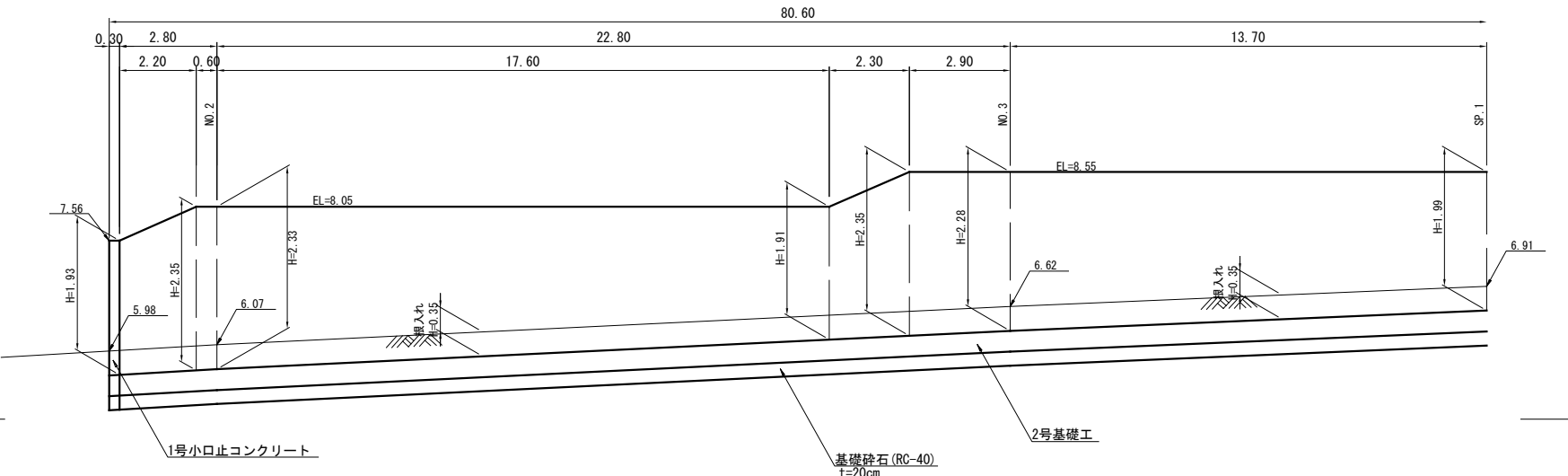
NO. 2~NO. 5付近左側
(2号ブロック積擁壁) H=1:100
V=1:50

NO. 5付近右側
(1号ブロック積擁壁) H=1:100
V=1:50

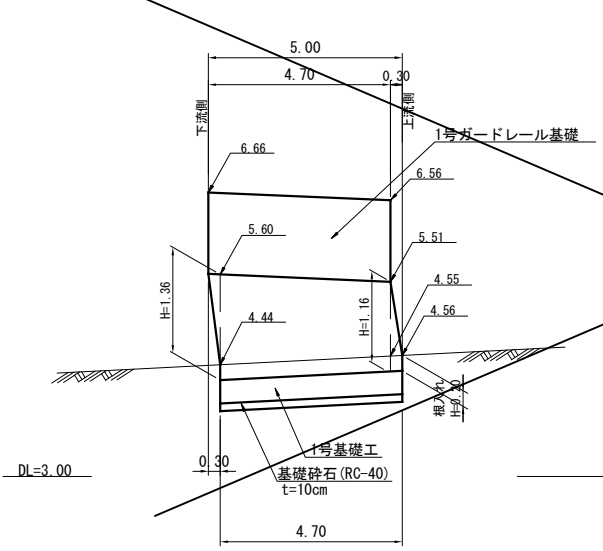


DL= 5.00

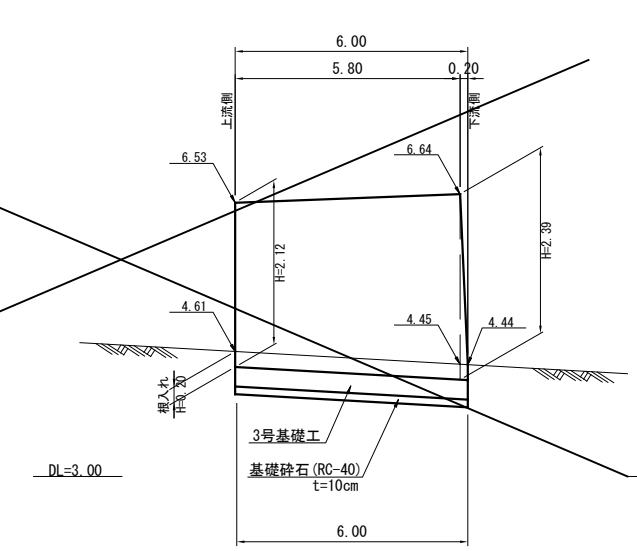
DL= 5.00



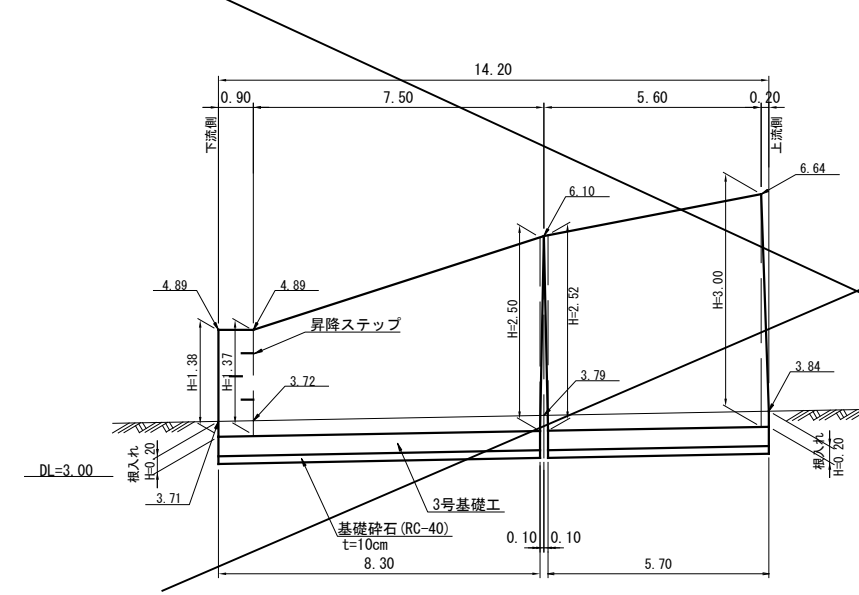
BOX上流右岸側
(4号ブロック積擁壁) H=1:100
V=1:50



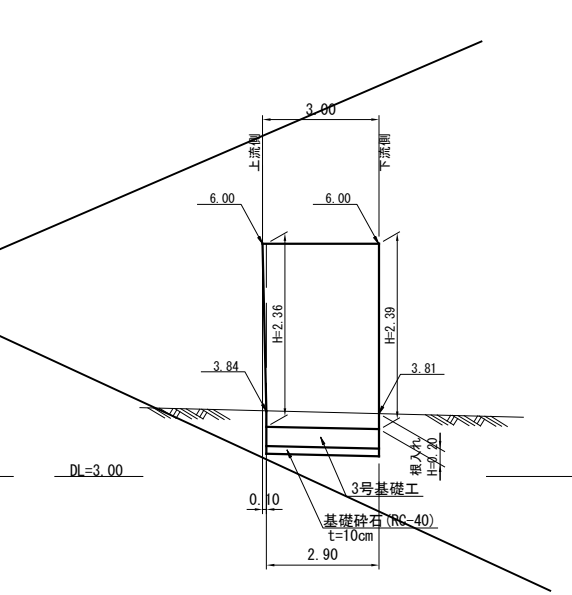
BOX上流左岸側
(3号ブロック積擁壁) H=1:100
V=1:50



BOX下流右岸側
(3号ブロック積擁壁) H=1:100
V=1:50



BOX下流左岸側
(3号ブロック積擁壁) H=1:100
V=1:50



位置図

